

# 武蔵野北 高等学校 令和7年度（2学年用） 教科 家庭 科目 家庭基礎

教科： 家庭 科目： 家庭基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 2 学年 1 組～ 6 組

使用教科書： （ 7実教 家基705 家庭基礎 気づき力 築く未来 ）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、社会との関わりについて、衣食住、消費や環境などについて、理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだし、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 家庭基礎 の目標：

| 【知識及び技能】   | 【思考力、判断力、表現力等】   | 【学びに向かう力、人間性等】  |
|--|--|---|
| 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。 | 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。 | 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。 |

|             | 単元の具体的な指導目標  | 指導項目・内容   | 評価規準  | 知 | 思 | 態 | 配当<br>時数 |
|-------------|--|---|---|---|---|---|----------|
| 1<br>学<br>期 | 青年期の自立と家族・家庭<br>【知識及び技能】<br>青年期の課題を理解し、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めること<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自己の意思決定に基づき責任をもって行動することや家族の一員としての役割を果たすことの重要性について問題を見だし、課題を解決する力を身に付けること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に取り組み、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。             | ・指導事項<br>ライフステージと発達課題<br>生活設計<br>自立と共生<br>ライフキャリア<br>家族に関する法律<br><br>・教材<br>教科書、資料集、プリント等<br><br>・一人1台端末の活用 等     | 【知識・技能】<br>青年期の課題を理解し、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題について理解を深めている。<br>【思考・判断・表現】<br>自己の意思決定に基づき責任をもって行動することや家族の一員としての役割を果たすことの重要性について問題を見だし、課題を解決する力を身に付けている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>青年期の自立と家族・家庭について課題の解決に取り組んだり、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。                | ○ | ○ | ○ | 4        |
|             | 生活における経済の計画<br>【知識及び技能】<br>家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解すること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見だし課題を解決する力を身に付けること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>生活における経済の計画について課題の解決に取り組んだり生活の充実向上を図るために実践すること。  | ・指導事項<br>家計と経済のかかわり<br>生活に必要な費用と管理<br>現在の家計の傾向<br><br>・教材<br>教科書、資料集、プリント等<br><br>・一人1台端末の活用 等                    | 【知識・技能】<br>家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見だし課題を解決する力を身に付けている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>生活における経済の計画について課題の解決に取り組んだり生活の充実向上を図るために実践しようとしている。  | ○ | ○ | ○ | 4        |
|             | 消費行動と意思決定<br>【知識及び技能】<br>消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解し、生活情報を適切に収集・整理できること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自立した消費者として生活情報を活用し責任ある消費について問題を見だし課題を解決する力を身に付けること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>消費行動と意思決定について課題の解決に取り組んだり、生活の充実向上を図るために実践すること。 | ・指導事項<br>消費生活の現状と課題<br>契約について<br>販売方法<br>支払い方法と消費者信用<br>消費者の権利と責任<br><br>・教材<br>教科書、資料集、プリント等<br><br>・一人1台端末の活用 等 | 【知識・技能】<br>消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解し、生活情報を適切に収集・整理できる。<br>【思考・判断・表現】<br>自立した消費者として生活情報を活用し責任ある消費について問題を見だし課題を解決する力を身に付けている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>消費行動と意思決定について課題の解決に取り組んだり、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 | ○ | ○ | ○ | 4        |
|             | 衣生活と健康<br>【知識及び技能】<br>被服の機能と着装について理解し、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができる。被服材料、被服構成、被服衛生について理解し、被服の計画・管理に必要な技能を身に付けること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>被服の機能性や快適性について問題を見だし課題を解決する力を身に付けること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>衣生活と健康について、課題の解決に取り組んだり生活の充実向上を図るために実践しようとする。                    | ・指導事項<br>人と衣服のかかわり<br>衣服の素材の種類と特徴<br>衣服の管理<br>衣服の構成と実習<br><br>・教材<br>教科書、資料集、プリント等<br><br>・一人1台端末の活用 等            | 【知識・技能】<br>被服の機能と着装について理解し、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理ができる。被服材料、被服構成、被服衛生について理解し、被服の計画・管理に必要な技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>被服の機能性や快適性について問題を見だし課題を解決する力を身に付けている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>衣生活と健康について、課題の解決に取り組んだり生活の充実向上を図るために実践しようとしている。                 | ○ | ○ | ○ | 14       |
|             | 定期考査   |   |   | ○ | ○ |   | 1        |

|   |   |   |  |  |   |   |          |
|---|---|---|--|--|---|---|----------|
| 2<br>学<br>期   | 食生活と健康<br>【知識及び技能】<br>栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解し自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けること。食品の調理上の性質、食品衛生について理解し目的に応じた調理に必要な技能を身に付けること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について問題を見だし課題を解決する力を身に付けること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>食生活と健康について、課題の解決に取り組んだり生活の充実向上を図るために実践しようとする事。 | ・指導事項<br>日本の食文化<br>日本の食卓の課題<br>栄養と食品のかかわり<br>食品の選び方と安全<br>食事の計画と調理<br><br>・教材<br>教科書、資料集、プリント等<br><br>・一人1台端末の活用 等  | 【知識・技能】<br>栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解し自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。食品の調理上の性質、食品衛生について理解し目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について問題を見だし課題を解決する力を身に付けている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>食生活と健康について、課題の解決に取り組んだり生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 | ○  | ○ | ○ | 16       |
|   | 住生活と健康<br>【知識及び技能】<br>住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解し、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて問題を見だし、課題を解決する力を身に付けること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>住生活と住環境について課題の解決に取り組んだり、生活の充実向上を図るために実践しようとする事。   | ・指導事項<br>住まいの文化<br>室内環境<br>住まいの計画<br><br>・教材<br>教科書、資料集、プリント等<br><br>・一人1台端末の活用 等   | 【知識・技能】<br>住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解し、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。<br>【思考・判断・表現】<br>住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて問題を見だし、課題を解決する力を身に付けている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>住生活と住環境について課題の解決に取り組んだり、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。   | ○  | ○ | ○ | 12       |
|   | 定期考査  |   |  | ○  | ○ |   | 1        |
|   | 3<br>学<br>期   | 子供の生活と保育<br>【知識及び技能】<br>乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子供を取り巻く社会環境、子育て支援について理解すること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>子供の健やかな発達のために親や家族、地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見だし課題を解決する力を身に付けること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>子供の生活と保育について、課題の解決に取り組んだり、生活の充実向上を図るために実践しようとする事。 | ・指導事項<br>子どもの発達<br>子どもの生活<br>子どものための社会福祉<br><br>・教材<br>教科書、資料集、プリント等<br><br>・一人1台端末の活用 等   | 【知識・技能】<br>乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子供を取り巻く社会環境、子育て支援について理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>子供の健やかな発達のために親や家族、地域や社会の果たす役割の重要性について問題を見だし課題を解決する力を身に付けている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>子供の生活と保育について、課題の解決に取り組んだり、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 | ○ | ○ | ○        |
| 高齢期の生活と福祉<br>【知識及び技能】<br>高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解すること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見だし、課題を解決する力を身に付けること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>高齢期の生活と福祉について、課題の解決に取り組む、生活の充実向上を図るために実践しようとする事。 |   | ・指導事項<br>高齢社会の現状と課題<br>高齢者の心身の変化<br>高齢者の生活<br>高齢社会を支えるしくみ<br><br>・教材<br>教科書、資料集、プリント等<br><br>・一人1台端末の活用 等   | 【知識・技能】<br>高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について問題を見だし、課題を解決する力を身に付けている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>高齢期の生活と福祉について、課題の解決に取り組む、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。  | ○  | ○ | ○ | 6        |
| ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動<br>【知識及び技能】<br>ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について理解すること。<br>【思考力、判断力、表現力等】<br>自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の問題を見だし課題を解決する力を身に付けること。<br>【学びに向かう力、人間性等】<br>ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について、課題の解決に取り組んだり、生活の充実向上を図るために実践しようとする事。       |   | ・指導事項<br>ホームプロジェクトとは<br>学校家庭クラブ活動とは<br><br>・教材<br>教科書、資料集、欧倫と等<br><br>・一人1台端末の活用 等  | 【知識・技能】<br>ホームプロジェクト及び学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について理解している。<br>【思考・判断・表現】<br>自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の問題を見だし課題を解決する力を身に付けている。<br>【主体的に学習に取り組む態度】<br>ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について、課題の解決に取り組んだり、生活の充実向上を図るために実践しようとしている。   | ○  | ○ | ○ | 2        |
|   |   |   |  | ○  | ○ | ○ | 合計<br>70 |